「かわの　たてものを　みにいこう！」

川の構造物見学会

近鉄の鉄橋の下は、昭和中期までは白い砂の美しい水泳場だったんだって！
昭和以降の河川環境の変化をたどり、これからの木津川の在り方を考えます。

近鉄鉄橋と木津川の河床低下見学会



３月１６日（日）　午前 10 時～12 時

川にはたくさんの人間が作った構造物があります。木津川をまたぐ近鉄木津川鉄橋は、昭和３年に建設され、現在も列車運行されている歴史ある鉄橋です。建設当時から昭和中期まで白砂の河原には夏になると「木津川水泳場」が開かれ、地元のレジャースポットとして親しまれていました。しかし高度経済成長期の環境悪化により水泳場は廃止され、今ではかつての水も砂も豊富で美しかった木津川の姿を知る人も少なくなっています。日本でも有数の砂の川であるが、現在では砂が減り川底が低くなる「河床低下」が問題になっている木津川。昭和初期から木津川を見つめつづけた近鉄鉄橋を一度じっくり見学し、昭和から平成に至る河川環境の変化を体感し、木津川の特長・課題を明らかにして、これからの川と人との共生を考える機会とします。川と、川の構造物に興味のある方なら大人の方も子どもさんも、どうぞご参加ください。

参加無料

●開始時間　　午前 10 時　田辺木津川運動公園　テニスコート横駐車場集合
（所在地は裏面の地図ご参照、駐車場あり）

●見学場所　近鉄木津川鉄橋を河川敷から見学（京田辺市外島地内）

●お話　　京都大学教授　防災研究所水資源環境研究センター　　角哲也先生
たなべ木津川水泳場と地元の歴史を知る方々

●小雨見学決行
雨の場合、室内講義の場所を設定し、参加申込者には個別にご連絡します

●持ち物　　防寒服　歩きやすい靴か長靴　飲み物　雨具　筆記具

●受付人数　　先着 30 名　（小学生以下は保護者同伴のこと）

●受付締め切り　　３月 14 日（金）

★申込方法　　裏面申込書にご記入の上、ＦＡＸ送信して下さい。

★問合せ　　淀川管内河川レンジャー木津川担当　田中　実知世

（電話）0774-64-4183（ＮＰＯ法人やましろ里山の会）



←木津川水泳場　昭和 8 年（1933）絵ハガキ
写真提供：近畿日本鉄道

主催：木津川管内河川レンジャー
田中実知世
支援：国土交通省近畿地方整備局
淀川河川事務所
協力：NPO 法人やましろ里山の会

河川レンジャー 淀川管内
RIVER RANGER

http://www.river-ranger.jp/

近鉄鉄橋と木津川の河床低下　見学会　集合場所のご案内



３月１６日（日）午前 10 時
田辺木津川運動公園テニスコート横駐車場付近　集合
（近鉄新田辺駅より徒歩約２０分、ＪＲ田辺駅より徒歩約２５分）
駐車可能
※少雨決行　　雨天時の集合場所は参加申込者に個別に連絡します

至：京都



至：西大寺

参加申込書

近鉄鉄橋と木津川の河床低下　見学会　に参加します

住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

代表者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

参加人数　　大人　　名　　子供　　名（小学生以下のお子さんは保護者同伴でお願いします）

ご記入の上、切り取らずに FAX して下さい　　国土交通省木津川出張所 FAX 番号　0774-62-0078